

探してみよう! 太宰府天満宮 動物像マップ

狛犬

狛犬は邪を退け神仏を守護するといわれ、右が口を開けた阿形（あぎょう）
左が閉じた吽形（うんぎょう）で阿吽（あうん）の形を表している。



①太鼓橋手前



③楼門御池前



②楼門前

④御本殿前



⑤ 鯉(御本殿欄間右)



鯉の背に乗り登龍門へ向かう文人の姿は
険しい龍門を登りきることができた鯉が
飛龍になれるという登竜門伝説に道真公
のご生涯を重ねて、桃山時代に彫刻され
た。

⑥ 亀(手洗鉢)



神亀という万年の寿を保ち、神通力をも
つ不思議な亀が彫刻されている。手洗鉢
は宝満山麓から切り出された一枚岩で日
本一の大きさを誇る。

⑦ 麒麟(手水舎手前)



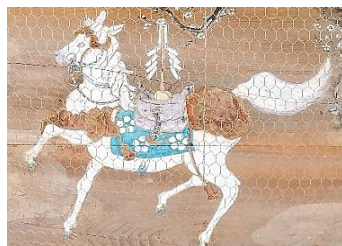
麒麟は伝説上の動物で、聖人が出現する
前兆として現れる。道真公を聖人になぞ
らえたと思われる。キリンビールのラベ
ルの元になったという説もある。

⑧ 鹿(手水舎裏)



像の由来は不明。鹿は神様のお使いとして神社で保護・飼育される事もある。宝満宮竈門神社では神鹿が飼育されている。

⑨ 馬(絵馬堂)



絵馬の起源は生馬を神に献上する古代の風習が次第に土馬、木馬などに代わり馬の絵を奉納するようになった。絵馬堂には馬が描かれた絵馬が数枚奉納されている。

⑩ 狐(天開稻荷社)



稲荷神のお使いの神狐が巻物と宝珠をくわえて鎮座している。また、神社には白狐の顔を自由に描ける絵馬があり、個性あふれる絵馬が奉納されている。

⑪ フクロウ(九州国立博物館)



ガラス張りの窓に空や森が映り、風景に溶け込んだ外観に野鳥が間違えて衝突してしまうため、野鳥が怖がるフクロウの模型を衝突防止策として北側窓とポールに設置。

天開稻荷社

⑩狐

ホームページで
いろんな情報を
チェックしてね！

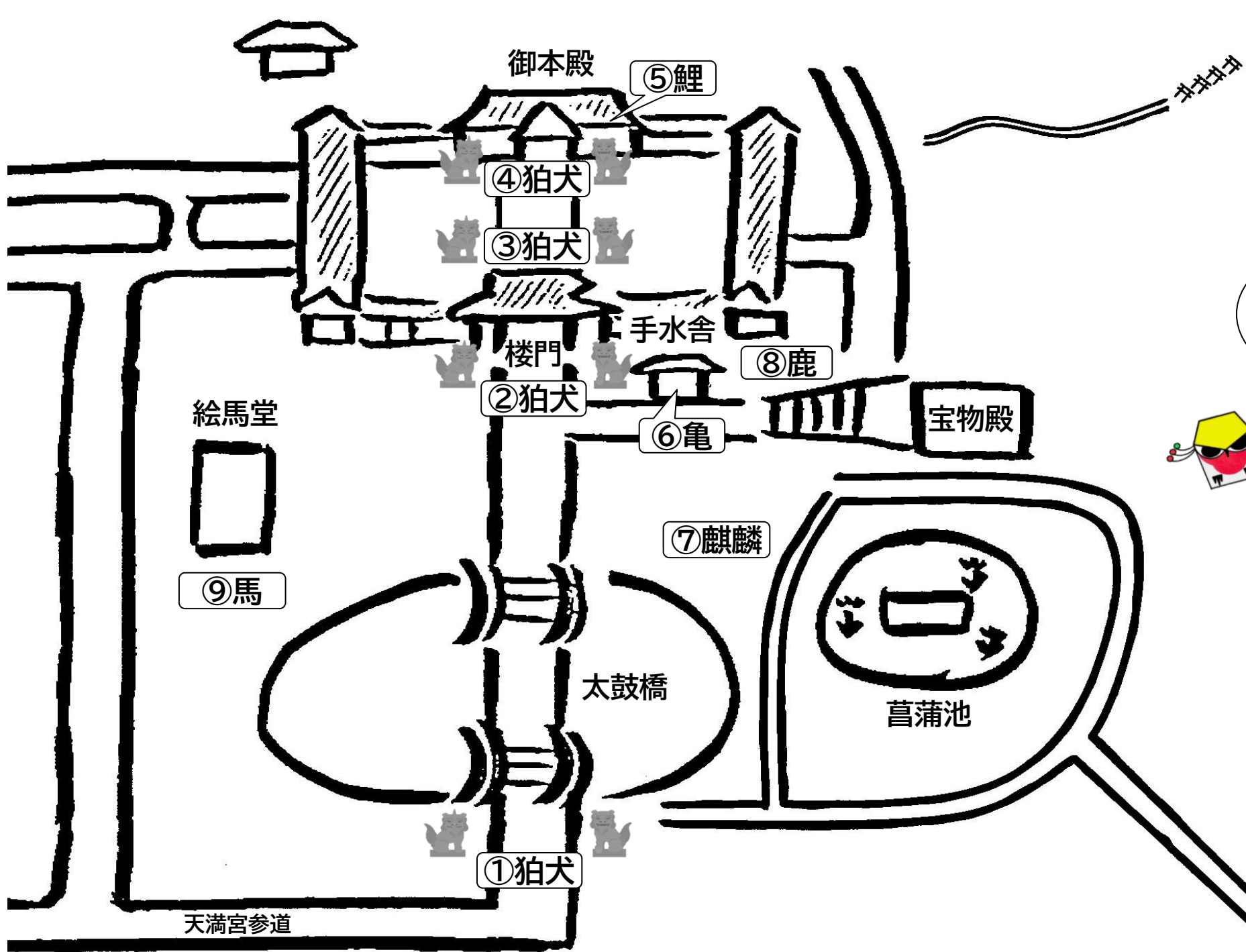


太宰府観光協会HP

⑪フクロウ



九州国立博物館



御本殿

⑤鯉

④狛犬

③狛犬

楼門

手水舎

⑧鹿

②狛犬

⑥亀

宝物殿

絵馬堂



⑨馬

⑦麒麟

太鼓橋

菖蒲池

①狛犬

天満宮参道